

令和三年 新年ごあいさつ

有田川町議会議長 森谷 信哉

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆さまには、輝かしい新年を迎えられましたことと心からお慶び申し上げます。また、日頃から町行政および議会活動にご理解とご協力を頂いていますことに心から御礼を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、世界中の方々が新型コロナウイルスにより、生活のさまざまなところで影響を受けた一年でありました。犠牲になられた方のご冥福をお祈りするとともに、療養中の皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。また現在、医療現場で奮闘されている医療従事者の皆さまには、あらためて感謝を申し上げます。

感染症の世界的拡大は、交通機関が発達し海外との交流が盛んな現代

において、感染症の流行を抑え込むことの困難さと、経済との両立を行わなければ住民の生活や生命が守れない難しさという、二点の問題について考えさせられました。今後は、社会として感染症に対応していくため、新たな生活様式への変容もなされていくものと思いますが、一刻も早い終息を願うばかりであります。

感染症対策により国は多額の財政出動を行っていることから財政はますます厳しくなることが予想されます。それに伴い地方自治体を取り巻く環境は厳しさを増し、わが町においても今後は行財政運営が厳しくなっていくものと思われまます。そうした中にもありましても、私たち議会は、これらの課題に積極的に取り組み、住民の福祉向上のため、議会としての役割を全力で果たしてまいり

たいと思います。どうか、本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、この一年が皆さまにとつて明るく素晴らしい年となりますよう、また、ますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

